

第1回

VICON User Conference Webinar

最先端機器で臨床現場を精確に科学する

日時

2020年

10月10日 土 13:00-16:00

無料
Live配信

様々な臨床現場における研究者の皆様、VICONモーションキャプチャシステムを利用した最新のバイオメカニクスの知見から、スポーツパフォーマンス向上、リハビリ後の早期復帰を目指す、全てのアスリートとリハビリを必要とする患者への一助にお役立て下さい。

総合
司会

江原義弘 先生 (新潟医療福祉大学大学院 教授)

山本澄子 先生 (国際医療福祉大学大学院 教授)

石井慎一郎 先生 (国際医療福祉大学大学院 教授)

講演

講師: 緒方悠太 氏

(久留米大学医療センター リハビリテーションセンター 理学療法士)

半月板損傷患者の3次元動作解析とリハビリテーションへの応用



特別講演

講師: Dr. Wayne Spratford

Assistant Professor, Motor Control and Biomechanics
University of Canberra

通訳: 布目寛幸 先生 (福岡大学スポーツ科学部 教授)

(略歴) The University of Western Australiaで博士号を取得後、Australia Institute of sport及びCricket Australiaでの役職を歴任し現在に至る。専門は人体動作の3Dモデリング及びスポーツや職業環境における負荷の定量化。現在大学での教職の傍らBMC Sports Science, Medicine and Rehabilitation journal及びInternational Journal of Science and Coaching誌の編集委員として、また2021年にキャンベラで開催予定の第39回ISBS Conferenceの組織委員として活躍。

申込

裏面のURLもしくはQRコードよりエントリー下さい

※対象: バイオメカニクス研究者、医師、理学療法士、作業療法士、トレーナー



Time Schedule (予定)

Time	Contents
13:00 - 13:05	開会挨拶・ご案内
講演1 13:05 - 14:15	「海外特別講演」 University of Canberra Wayne Spratford 先生 通訳:福岡大学スポーツ科学部 教授 布目寛幸 先生
14:15 - 14:25	質疑応答
14:25 - 14:35	休憩 (各種動画紹介)
講演2 14:35 - 15:15	「半月板損傷患者の3次元動作解析と リハビリテーションへの応用」 久留米大学医療センター 緒方悠太 氏
15:15 - 15:25	質疑応答
15:25 - 15:40	休憩 (インターリハ社 Vicon Clinicalパッケージ紹介)
15:35 - 15:55	Vicon Motion Systems社 最新トピック紹介 アジアパシフィックマネージャー Alex Muir
15:55 - 16:00	閉会挨拶・第2回ウェビナー紹介・アンケート

Vicon Motion Systems社から
最新トピック紹介もございます。この機会をお見逃しなく!

第2回Webinarを12/12(土)にも開催予定です!

お申込み
お問合せ

下記URLまたはQRコードより必要事項をご記入の上、エントリーください。
お申し込み後は、ご登録いただきましたメールアドレスへ開催ZoomURLを
送信いたします。

<https://www.irc-web.co.jp/seminar/20201010>

●お申込締切:2020年10月7日(水)



▶Webinarに関するお問い合わせ先: 開催前日まで

インターリハ(株)計測事業部 ☎03-5974-0231 高橋